

所有者コード			令和8年度				所有者名			1 枚のうち			
2000000			種類別明細書（増加資産・全資産用）				小城 太郎			1 枚目			
行番号	資産の種類	資産コード	資産の名称等	数量	取得年月	取得価格	耐用年数	減価残存率	価格	※課税標準の特例		增加事由	摘要
										率	コード		
1	1		アスファルト舗装	1	H30.1	1,000,000	10					1・2 3・4	
2	1		フェンス工事	1	H30.1	800,000	10					1・2 3・4	
3	2		太陽光発電設備	1	R1.5	7,500,000	17					1・2 3・4	
4	6		冷蔵庫	1	H30.1	400,000	6					1・2 3・4	処分
5	6		厨房設備一式	1	H30.1	500,000	8					1・2 3・4	
6	6		パソコン	1	R2.10	150,000	4					1・2 3・4	
7	1		緑化設備	1	R5.4	750,000	20					1・2 3・4	
8	6		陳列ケース	1	R5.11	300,000	4					1・2 3・4	佐賀店から
9	6		冷蔵庫	1	R6.10	400,000	6					1・2 3・4	
10													
11	◎資産の種類		◎資産の名称等		◎取得月日		◎圧縮記帳は認められていません。		◎増加理由				
12	1 構築物		増加資産がある場合は、余白に記載してください。		年号については、		資産を取得した実際の価格		1 新品取得				
13	2 機械及び装置		減少資産がある場合は、上記のように文字が見えるよう形で横線を引いてください。		M 明治 T 大正		※補助金等を受けて購入した場合は補助金を差し引く前の金額を記載してください。		2 中古品取得				
14	3 船舶		※余白が足りない場合は小城市ホームページにてダウンロードして、追加記入してください。		S 昭和 H 平成		※年号に対応するアルファベットを年月の前に記載してください。		3 移動による受け入れ				
15	4 航空機				R 令和		※他のいずれかに○印を付けてください。		4 その他				
16	5 車両及び運搬具												
17	6 工具、器具及び備品												
18													
			小計		8	11,400,000							

※注意 「増加事由」の欄は 1 新品取得 2 中古品取得 3 移動による受け入れ 4 その他いずれかに○印を付けてください。